

納税管理人解任届出書

税務署受付印 平成____年____月____日提出 _____ 税 務 署 長 殿	(フリガナ) 納 税 地	(〒 -) (電話 - -)
	(フリガナ) 氏名又は名称	印
	(フリガナ) (法人等の場合) 代表者等氏名	印
	生 年 月 日	大正 昭和 平成 ____年____月____日生
次の 相 続 税 の納税管理人を解任したので届出します。 贈 与 税		
解任した納税管理人	(フ リ ガ ナ) 住 所 又 は 居 所	(〒 -) (電話 - -)
	(フ リ ガ ナ) 氏 名 又 は 名 称	印
選任していた地		
納税管理人を解任した理由		
その他参考事項		
関与税理士	(電話 - -)	
税務署整理欄	整理番号	名簿番号

記 載 要 領 等

1 この届出書は、先に選任していた相続税又は贈与税の納税管理人を解任した場合に提出するものです。

2 届け出る税目に応じて、本文中の「次の 相続税 の納税管理人を解任………」の「相続税
贈与税
続税」又は「贈与税」の不要の文言を抹消してください。

3 納税地が納税管理人を選任していたときと同一のときは、納税者の納税地の所轄税務署長に提出してください。

また、納税地が納税管理人を選任していたときの納税地と異なるときは、「選任していたときの納税地」欄に選任時の納税地を記入し、選任時の納税地を所轄する税務署長及び現在の納税地を所轄する税務署長にそれぞれ提出してください。

4 留意事項

(1) 届け出る税目が【相続税】の場合には、「その他の参考事項」に届け出る対象となった被相続人の氏名及び相続開始日を書いてください。

(2) 納税者の区分により次の欄の記入が異なります。

イ 納税者が個人の場合には、「氏名又は名称」欄には氏名を記載し、「代表者等氏名」欄に記載は必要ありません。

ロ 納税者が法人等の場合には、「氏名又は名称」欄に法人等名を、「代表者等氏名」欄に法人の代表者等の氏名を記載してください。また「生年月日」欄に記載は必要ありません。

(3) 納税管理人が法人の場合は、「納税管理人」の「住所又は居所」欄には、本店又は主たる事務所の所在地を記載し、「納税管理人」の「氏名又は名称」欄には、法人名及び代表者等氏名を記載してください。